



GIGA校内推進リーダー研修

校内研修による前期の実践

R3. 9. 21 羽咋市立羽咋中学校



1. 本校での取り組み
2. 生徒アンケート結果より
3. 教員アンケート結果より
4. 成果と課題

1. 本校での取り組み

① 1人1台端末利用にあたり 目標とルールの共有 (4月)

『タブレット・パソコン活用のルール』について

羽咋中学校

これからはいろいろな教材で、タブレット・パソコンなどのICT機器を活用しながら学びを深めます。タブレット・パソコンを活用して、様々な情報を集めて読み取ったり、分かったことや考えたことをもとに話し合ったりすることで、自ら問題を解決する力を身につけることができます。

そこで、羽咋中学校では、『タブレット・パソコン活用のルール』を定めました。このルールを守り、タブレット・パソコンを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- ・学習内容をよく理解し、より豊かな学びにしていけるために、タブレット・パソコン活用のルールを守り、上手に活用する。

2 使用場面

- ・学校と家庭以外では使用しないこと。

(1) 学校

- ・先生の指示をよく聞いて使用すること。
- ・休み時間や放課後、部活動中の使用は原則禁止とする。使用する場合は先生の許可をとること。
- ・保管は、定められた充電保管庫に入れること。

1. 本校での取り組み

② ICTを日常化にする工夫

- 毎日の健康チェックを端末で
- 予定黒板にT（端末）M（モニター）の記載
- chromebookケースの活用

生徒用 健康チェック 羽咋中学校
今日の体調をチェックしましょう
*必須

1 4桁番号(半角で入力)*
回答を入力

2 氏名*
回答を入力

3 体温(当てはまるものにチェック)*
 36.9℃以下
 37.0℃～37.4℃
 37.5℃以上



9月16日(木曜日) 当番

校時	普通	学習の内容	準備
1	社会	単元まとめ	T M
2	体育	バレー	
3	国語	故郷 before after 復習	T
4	理科	力の法則	M
5	英語	撮影	T M
6	数学	動点の問題	T M
備考		ナリ整研 数学	普通

1. 本校での取り組み

③ ICT基本技能の校内研修

・Googleclassroom作成

・ミライシードの使い方

→ 3年生で使用する時間を
授業参観し、負担軽減

校内研修会 令和3年4月15日

「1人1台パソコンの利用にあたって」

**GIGA
SCHOOL**

☆Google classroom を作成しよう【Google classroom で自分のクラス（授業）を作成するための手順】

先生方

- ①Google classroom にログイン
- ②「生徒」or「教師」の選択画面が出てくるので「教師」を選択（間違えないように）
- ③クラスを作成
クラス名：3年2組 国語 ○年○組□（教科名）数字も含めて全て全角で
※ ・セクション ・科目 ・部屋 は空欄
- ④メンバーを選択→生徒を  で追加
共有ドライブ→職員会議→GIGA→羽咋中生徒アカウントのEmail Address [Required]
をクラス分選択してコピーし、貼り付けで一度に招待ができる
※これを自分が出ているクラス分作成



1. 本校での取り組み

④ 職員会議後、ミニ交流会

1人5分程度

(よかったこと・失敗したこと)



1. 本校での取り組み

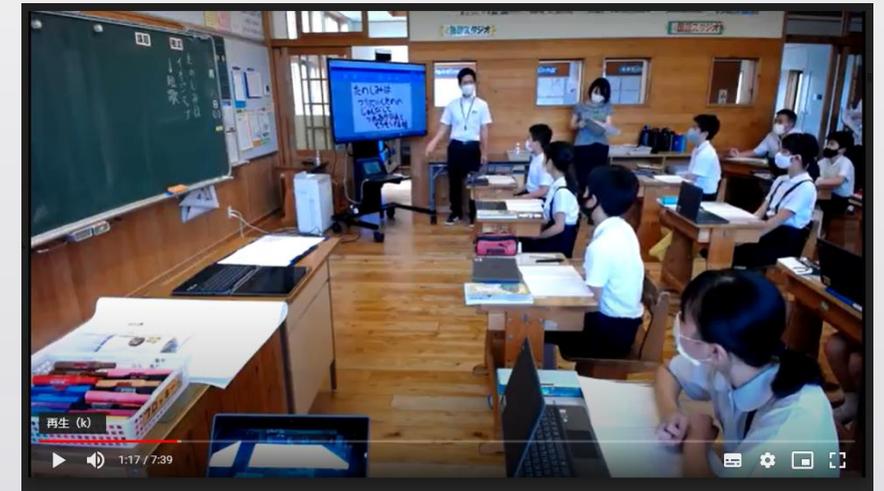
- ⑤ 朝の帯タイム(基本タイム)
を使ってタイピング練習

1分間タイピング ランキングTOP20 7/10			
	番号	名前	スコア
1位	3224		4066
2位	3335		3933
3位	3333		3333
4位	3121		3333
5位	3127		3266
6位	3300		3250
7位	3317		3233
8位	3123		3216
9位	3136		3150
10位	3117		3116

1. 本校での取り組み

⑤ 羽咋市全体での実践交流

- HAKUISUM(HP作成)
- 授業動画共有
→ 市内教員で実践交流



1. 本校での取り組み

⑥ 授業実践(1)

中2 数学「数の性質を考える」

ペアで1枚のジャムボードを使用し、カレンダーの中にある法則を探し、その法則を全体で交流した。それぞれの端末で作業ができ、視覚的にも分かりやすくまとめられる。

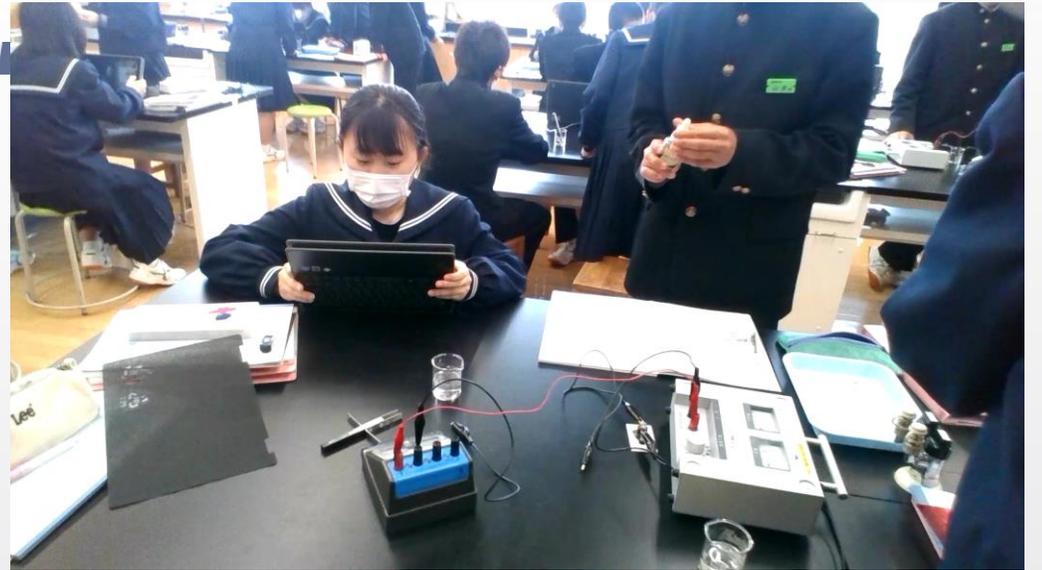


1. 本校での取り組み

⑥ 授業実践(2)

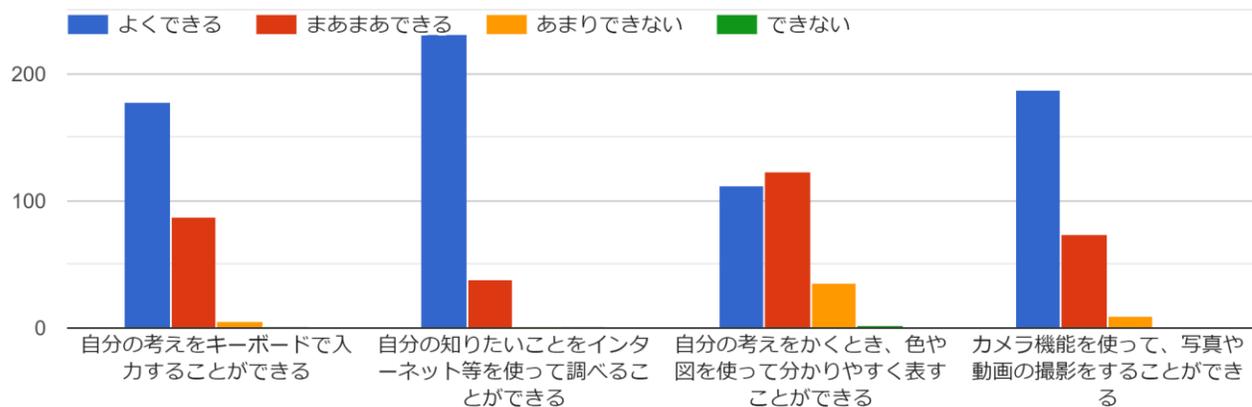
中3 理科「実験動画の共有」

グループごとに実験の様子を動画で録画し、共有ドライブで共有した。実験を見返したり、他のグループの実験を共有したりするのに有効。

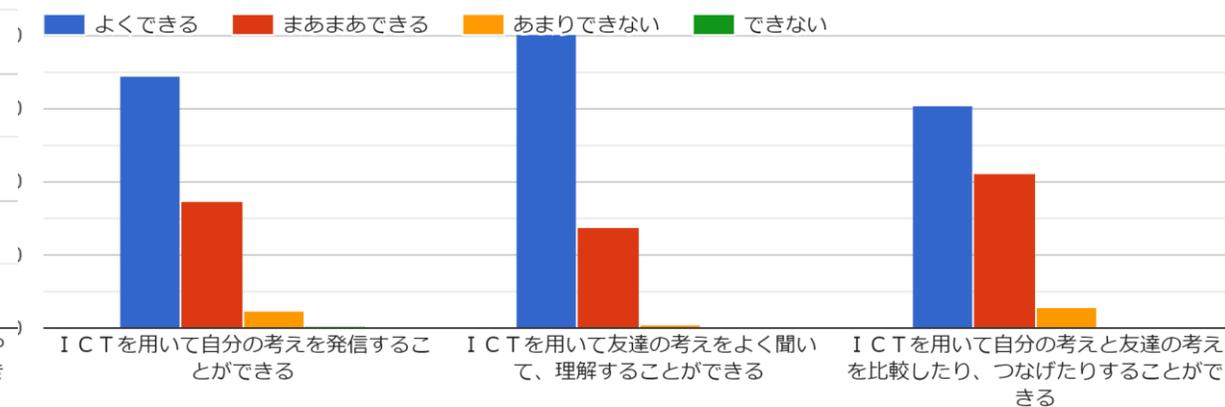


2. 生徒アンケート結果より

(1) 基本的な操作等

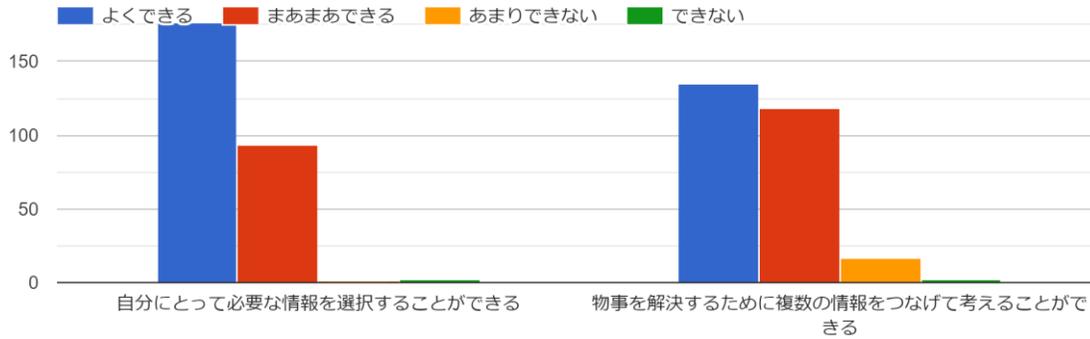


(2) 共働学習 ICT・・ミライシード、スライド、ジャムボード等

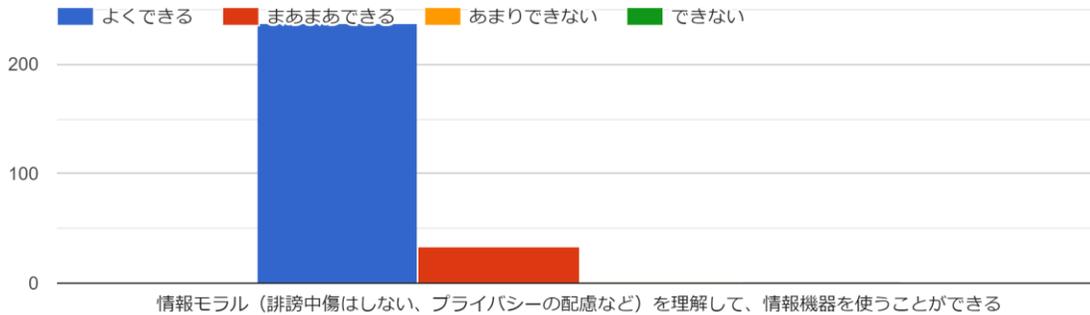


2. 生徒アンケート結果より

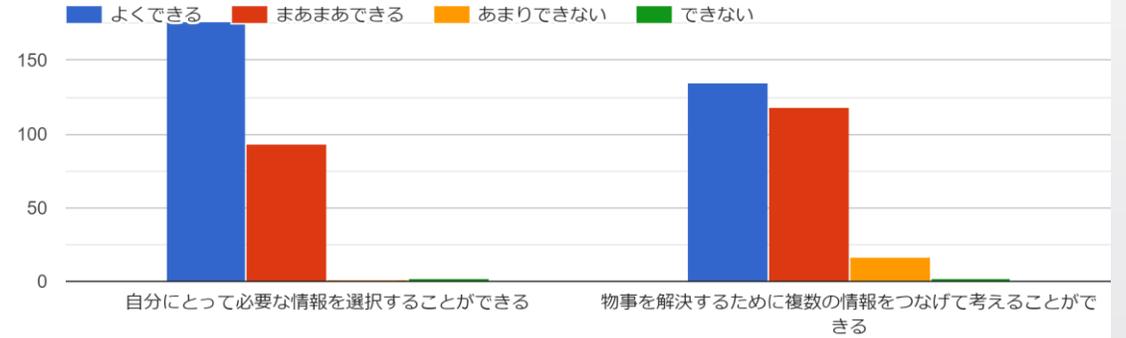
(3) 情報活用能力



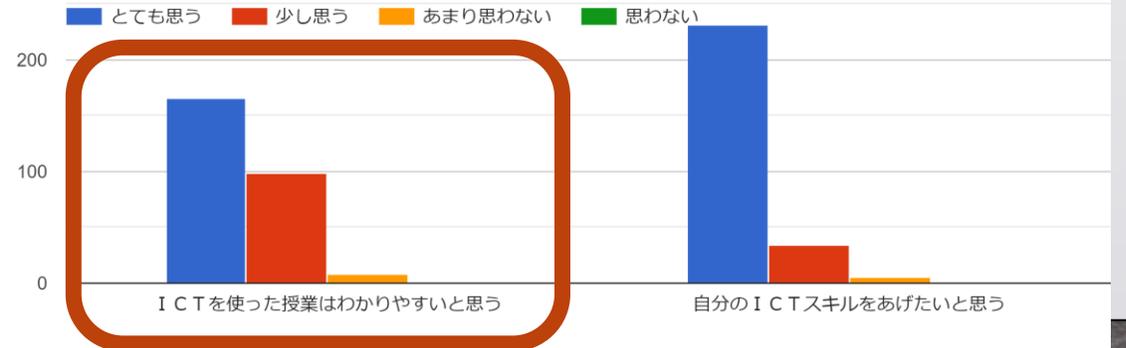
(4) 情報モラル



(3) 情報活用能力



(5) 授業について





2. 生徒アンケート結果より

- 紙面で学習するよりもパソコンで学習したほうがみんなの意見を
知ることができる機会が増えるし、これからもパソコンを
使った学習をもっとしたいと思いました。
- 授業中にタブレットを使うことでわからなかったところが調べ
て深まったり、国語の授業などにミライシードで相手の考えや
自分の考えが伝わったりまたそれに対しての疑問などもててよ
り授業の内容をとらえることができたのでいいなと思いました。



2. 生徒アンケート結果より

△楽しいけれど、ずっと画面に向き合っているよりやっぱり **クラスメイト** と話しながら **考えを共有** したい。

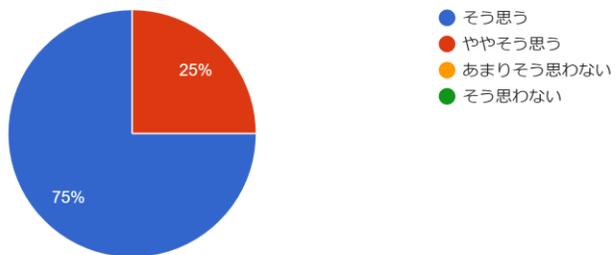
△便利な一面もあれば、**紙に書く** ほうが **いい** と感じることもある。

△発言をするよりも **時間がかかる** ので、授業が進みにくい

3. 教員アンケート結果より

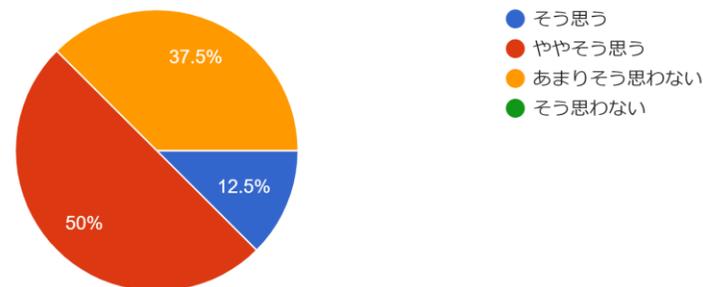
授業内でICTを利用する頻度が増えた

16件の回答



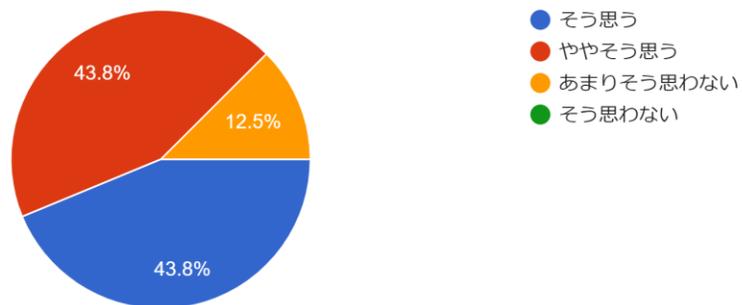
授業で利用するアプリ（フォームやミライシードなど）の基本的な操作が分かっている

16件の回答



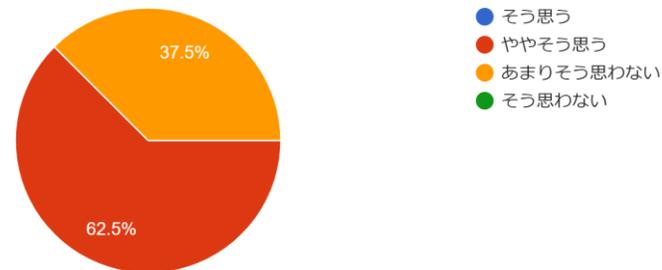
概ね1日1回程度はICTを利用した授業を行っている

16件の回答



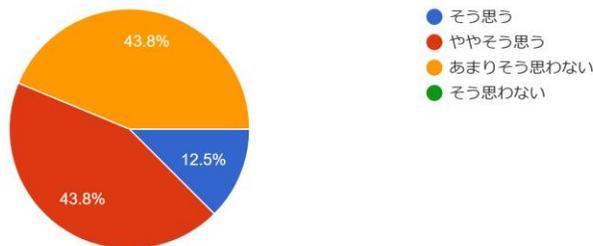
生徒自身が自分の考えを端末を利用して発信してできていると思う

16件の回答

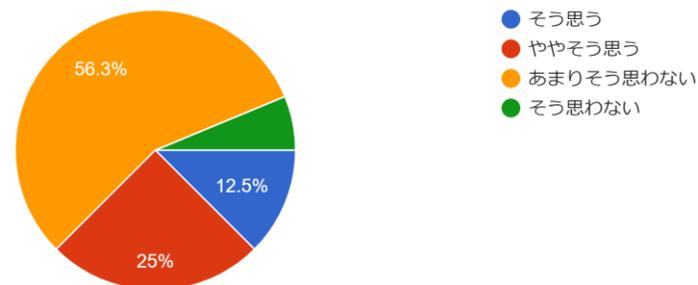


3. 教員アンケート結果より

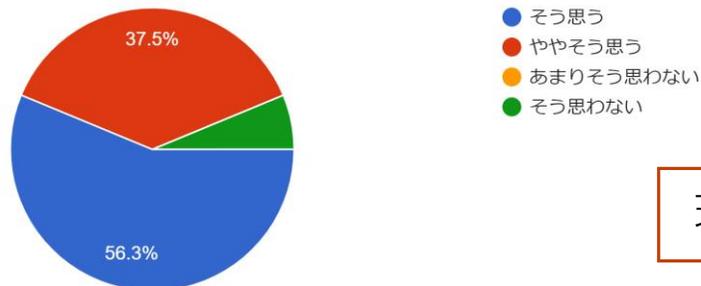
授業でICTを活用することで生徒の深い学びにつながっていると思う
16件の回答



授業の協働学習の場面で、授業を深めるためのICTの活用ができています
16件の回答



職員会議後、ミニ交流会はICT活用を推進するために役立っていると思う
16件の回答



理由

活用の幅が広がるから
身近な例が示され、授業にすぐ活用できそうだから
他の教科の実践が役に立ちます。
いろいろな事例を知ることができるから。
いろいろな活用方法を知ることができるから。
授業での活用の方法を知ることができるから。
自分がわかっていない、授業での活用方法を知れるため。
今後の授業実践に活かすことができそうだから
個人的には生徒に十分活用させることができていると感じる。
他教科での利用方法や、初めて知った機能等があったから
自分が授業で使えるヒントがもらえるので
毎回新しい発見があるから



4. 成果と課題

成果

- ・ 教員間でICT活用の意識が高まり、1日1回程度利用している先生が8割以上となった。
- ・ 個別学習での利用はほとんどの先生ができるようになった。
- ・ 職員会議後のミニ交流会、HPの作成等、実践交流を行うためのシステム作りをすることができた。



4. 成果と課題

課題

- ・ 協働学習の場面での活用がまだできていない。
- ・ ICTを活用して深い学びにつなげることがまだ十分にできていない。
- ・ これまでの教育方法とのバランスをとることが難しい。
(紙で残すこと、ICTで交流すること・・・)